

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和6年1月5日

※ご意見はアンケート原文のまま記入しています

事業所名：きらり倉敷

保護者等数(児童数) 40 回収数 35 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いい え	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	3	0		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	32	3	0	いつも優しくしっかりと説明して下さります。 よく子どものことをみてくれています。	基準を満たす職員配置を前提に、お子さんのアセスメントや保護者や所属先の方々からの相談が十分に対応できるよう、研修への参加、事業所内ケース会議等を通し専門性を高めていくよう努力していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	2	0	環境が整っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	34	1		活動に合わせた環境になっています。	古い建物ですが、毎日の清掃(消毒)により清潔に保てるように引き続き努力します。建具等は所属先や家庭になるべく近い環境を整えるように工夫をしていきます。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	34	1		こういう所に悩んでいる、と伝えるとすぐに対応して下さいます。 子どもをよくみてくれます。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	34	1		保育園、療育管理者、相談員との担当者会議ができてよかった支援がされています。	今後も保護者の要望や相談員からの通所支援計画書をもとに職員間で話し合いを行い計画を立てていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	34	1		適切な支援が行われています。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	32	3		子供の目線、好きな物をふまえてサポートしてくれている 季節などに合わせて考えられています。	個別支援計画書の内容に即した活動設定を基本に、季節に合った活動(公園遊び、夏祭り、クリスマス会等)を実施している。行事をどのように子どもたちに知らせるか、混乱なく参加するためにどのような準備が必要か等を意識し、今後も職員間で話し合い準備をしていきます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	7	6	地域の子ともと遊べる機会があります。	現在契約している幼児さんは全員所属園があり、公園遊び等も数回のみの設定としています。在宅のお子さんの場合は必要に応じて散歩、公園遊び等、地域へ出る活動を設定しています。
保護者 への 説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	34		1	説明をうけました。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	33	1	1	説明を、うけました。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	31	4		事前にお知らせしてくれている 保護者の話をよく聞いてくれます。	ペアレントトレーニング、サポートブックやかがやき手帳を書く会を年に数回ずつ実施。都合のつかない方は、個別にお伝え出来る場を設けていきます。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	35	0	0	よく話をしてくださいます。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	1	1	面談などをしてくれます。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	14	4	支援されています。	きらり倉敷自体に保護者会、家族会等は設けていません。コロナ禍に入り、なくなった座談会等も順次再開していきます。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	33	1	1	適切に対応して下さいます。	
17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1	1	配慮して下さいます。		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	34		1	発信してまいります。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	34	1		注意されています。	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	34	1		訓練しています。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	7	1	訓練しています。	毎月1回は避難訓練を実施しています。実施内容や子どもの様子等を保護者の方に適切に情報公開していくよう努めます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	33	2		いつも帰るのを嫌がってなかなか挨拶してくれません。楽しみにしています。毎回楽しそうにしている。先生方のフォローのおかげです。	楽しい場所、安心できる場所だからこそ「やってみよう」と苦手なことへもチャレンジし、「できた」と自信をつけられると思っています。引き続き楽しんで登園できる環境作りに努めていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	33	2		<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足しています 通い出してから言葉と1人で出来ることが増えたと感じます ありがとうございます これからもよろしくお願ひします ・いつもありがとうございます。 通い始めてから、こどもの世界が広がると同時に 親のわたしたちも新しい世界を見ることができました。いつも細かく共有や、新しい提案、一緒に育てているようなあたたかい眼差しで接して頂き本当に有難う御座います。 これからもよろしくお願ひ申し上げます。 ・とても丁寧に、指導していただき親子共にとても良かったと思っています。 ・満足しています。 ・本当にありがとうございます ・いつもありがとうございます。子どもも楽しみに通っています 	きらりでの生活は、子どもたちの長い人生の中の数年、且つ生活のほんの一部の時間だと思ひます。その時間が、「行ってよかった」「子どもの力に変わった」「保護者が関わり方のヒントになった」「所属園でも発揮が出来た」等とこれからの人生のプラスになるように、専門的知識を持って支援をしていきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことで、子どもが適切な行動を獲得することを目標としています。